

公共施設の外構 1

空地

植栽

建物

道路

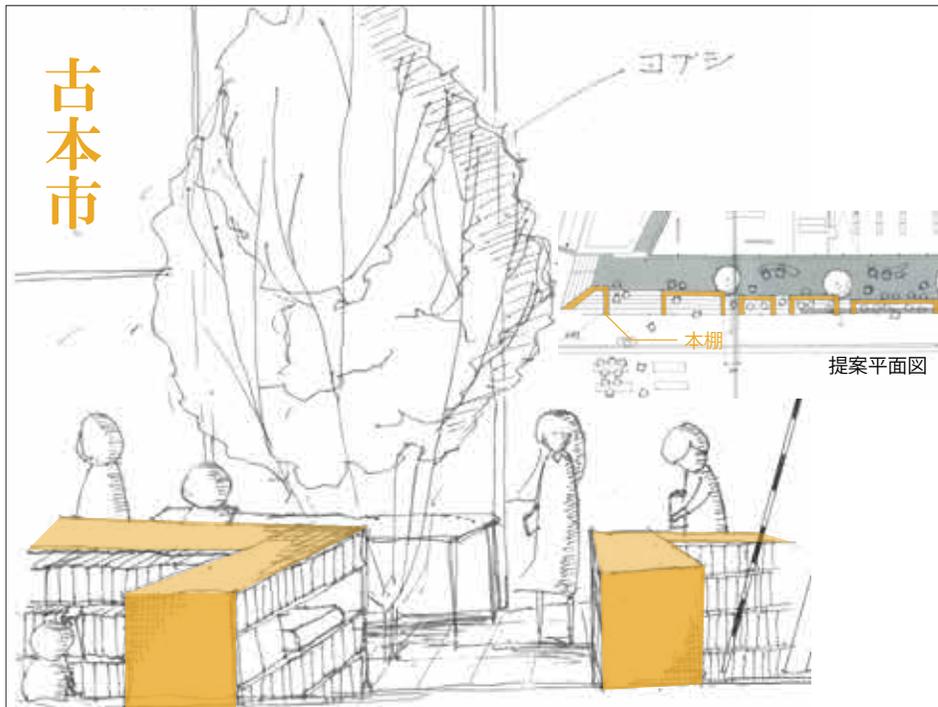
境界

パブリック

コモン

パーソナル

階段で古本市



仕組み

つながり

風景

営み

愛着

安心

来訪



公共施設の外構は、市民に対して開かれ、生活に賑わいと彩りを加えるものであるべきではないでしょうか。えんパークの階段を例に考えると、図書館で使用しなくなった本を販売する古本市を行うなどの活用をすれば、見過ごされがちな階段の有効活用になるばかりか、市民同士の交流にもつながります。このように、公共施設の外構をレンタルスペースとして貸し出すことで、市民に活動の場を提供でき、デッドスペースの解消にも一役買うことに。こうした試みのためには管理システムの構築や、広報の仕組みなどを打ち出すことも重要です。